



## 平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 8 月 4 日

上場会社名 株式会社エディオン (コード番号：2730 東証、名証 市場第 1 部)

(URL <http://www.edion.co.jp/>)

代表者 役職・氏名 代表取締役社長 久保 允誉

問い合わせ先責任者 役職・氏名 経理部長 麻田 祐司 (TEL：(052) 759 - 2774)

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 当四半期におけるたな卸資産の棚卸高は、実施棚卸は行わず帳簿棚卸残高により算定しております。  
 当四半期の税金費用については、法定実効税率による簡便法により算定しております。
- (2) 最近連結会計年度からの会計処理方法の変更の有無 : 無
- (3) 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
 連結（新規）- 社（除外）- 社 持分法（新規）2 社（除外）- 社

### 2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 6 月 30 日）

#### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

【百万円未満切捨】

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期） 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 1 四半期	166,562	3.5	3,560	-	707	-	724	-
18 年 3 月期第 1 四半期	160,950	61.7	2,630	-	319	-	1,096	-
(参考) 18 年 3 月期	714,697		8,054		20,389		8,226	

	1 株当たり四半期 （当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 （当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 1 四半期	6	86	-	-
18 年 3 月期第 1 四半期	10	81	-	-
(参考) 18 年 3 月期	76	98	-	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。

#### [ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第 1 四半期における我が国経済は、企業の設備投資、個人消費という内需の両輪がバランス良く保たれ、米景気減速や株安などの懸念材料はあるものの、景気の腰折れに直結する深刻さはなく、堅調に推移しました。

当家電業界におきましては、ドイツサッカーワールドカップの開幕により、液晶、プラズマテレビなどの大型薄型テレビと DVD レコーダなどデジタル関連商品が好調に推移しました。一方で 4 月以降の天候不順によりエアコン等季節商品が厳しい状況で推移した他、パソコン等の情報関連商品も価格の下落が続き低迷したまま推移しました。

こうしたなかで当企業グループは、4 月に石丸電気株式会社と資本提携の合意をし、今後の仕入統合とノウハウの共有により、より一層のバイイングパワーとスケールメリットを享受し経営効率の向上を図り、また将来的に関東地方を含む、より広範囲で魅力的な物流・サービス網の構築を目指す体制を整えました。5 月には当社ブランドキャラクターとしてタレントの「所ジョージ」さんと年間契約を結び、スローガン「まじめでんき」を掲げ、ブランドの認知と浸透を図り、経営理念の「お客様第一主義」をどこよりもまじめに実現するというメッセージの配信をはじめました。また、昨年度からスタートした、家電・家具・インテリア・玩具・リフォーム・ソフトなどを総合的に販売する新業態店舗として、4 月にミドリ豊中店、6 月にエイデン豊田本店をオープンし、さらなる展開を進めております。人材面に関しましては、株式会社パソナとの共同出資により人材派遣会社「株式会社パソナ e プロフェッショナル」を 4 月に設立し、今後の質の高い人材の確保と教育の充実による接客力の強化へつなげてまいります。当企業グループは、今後も引き続きグループとしての収益力を高め、「サービス型小売業」としての経営理念を徹底的に追求し、大型家電量販店のトップブランドとなることを目指してまいります。

第 1 四半期の店舗展開におきましては、デオデオ伊都店、エイデンモレラ岐阜店など 11 店舗を新規オープンし、エイデン諏訪インター店、ミドリ太子店など 14 店舗を移転・増床し、エイデンイオン有松店、ミドリ春日井店など 6 店舗を閉鎖いたしました。

以上の結果、当第 1 四半期の連結売上高は 1,665 億 62 百万円、経常損失は 7 億 7 百万円、四半期純損失は 7 億 24 百万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	334,027	127,454	38.2	1,206 76
18年3月期第1四半期	322,706	119,707	37.1	1,133 30
(参考)18年3月期	319,507	128,504	40.2	1,214 84

(注)18年3月期第1四半期および18年3月期の純資産、自己資本比率および1株当たり純資産は、それぞれ従来の株主資本、株主資本比率および1株当たり株主資本を記載しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等 物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	17,671	6,643	21,362	10,819
18年3月期第1四半期	20,292	6,328	17,414	11,437
(参考)18年3月期	11,465	16,452	1,885	13,771

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の財政状態につきましては、総資産3,340億27百万円(前連結会計年度末比145億20百万円増加)、負債の合計2,065億73百万円(前連結会計年度末比165億94百万円増加)となり、純資産の部合計は1,274億54百万円となりました。

また、当第1四半期における連結キャッシュ・フローの状況につきましては以下のとおりであります。

当第1四半期における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ29億52百万円減少し、当第1四半期末の残高は108億19百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の減少は176億71百万円となりました。これはたな卸資産の増加による資金の減少が99億50百万円、売上債権の増加による資金の減少が60億78百万円、仕入債務の増加による資金の増加が14億99百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は66億43百万円となりました。これは有形固定資産の取得による支出が51億21百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の増加は213億62百万円となりました。これは短期借入金の純増加が200億円あったこと等によるものであります。

3. 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	375,000	10,000	4,400
通期	770,000	24,000	10,000

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期)94円68銭

[業績予想について]

平成19年3月期の連結業績予想につきましては概ね予想通りに推移しており、現時点において平成18年5月19日発表の業績予想に変更はありません。

[業績予想に関する定性的情報等]

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日における仮定を前提としております。実際の業績は、今後さまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上

添付資料

(要約)四半期連結貸借対照表(平成18年6月30日現在)

(要約)四半期連結損益計算書(自平成18年4月1日至平成18年6月30日)

(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書(自平成18年4月1日至平成18年6月30日)

1.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前四半期 平成 18 年 3 月期 第 1 四半期末		当四半期 平成 19 年 3 月期 第 1 四半期末		(参考) 平成 18 年 3 月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%
流動資産						
現金及び預金	11,557		10,899		13,911	
受取手形及び売掛金	28,162		26,958		20,879	
たな卸資産	83,793		89,609		79,658	
その他	15,657		14,451		14,784	
貸倒引当金	119		132		130	
流動資産合計	139,051	43.1	141,787	42.5	129,104	40.4
固定資産						
1 有形固定資産						
建物及び構築物	64,820		72,448		68,544	
器具及び備品	4,074		4,618		4,343	
土地	58,649		58,406		58,478	
その他	1,963		2,302		5,633	
有形固定資産合計	129,507	40.1	137,775	41.2	136,999	42.9
2 無形固定資産	9,346	2.9	8,379	2.5	8,590	2.7
3 投資その他の資産						
差入保証金	31,397		31,218		31,592	
その他	13,768		15,275		13,597	
貸倒引当金	586		489		489	
投資その他の資産合計	44,580	13.8	46,005	13.8	44,700	14.0
固定資産合計	183,433	56.8	192,159	57.5	190,290	59.6
繰延資産	221	0.1	80	0.0	112	0.0
資産合計	322,706	100.0	334,027	100.0	319,507	100.0

(単位：百万円)

期 別 科 目	前四半期 平成 18 年 3 月期 第 1 四半期末		当四半期 平成 19 年 3 月期 第 1 四半期末		(参考) 平成 18 年 3 月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)		%		%		%
流動負債						
支払手形及び買掛金	56,015		53,211		51,711	
短期借入金	39,316		34,500		14,500	
一年内返済予定の長期借入金	9,907		13,954		13,051	
一年内償還予定の社債	3,240		740		240	
賞与引当金	4,789		4,834		4,708	
ポイント引当金	7,931		6,084		5,721	
その他	18,695		22,290		30,455	
流動負債合計	139,895	43.4	135,615	40.6	120,388	37.7
固定負債						
社債	1,280		540		1,040	
長期借入金	41,815		50,240		48,625	
再評価に係る繰延税金負債	2,680		2,663		2,663	
退職給付引当金	7,259		7,407		7,311	
役員退職慰労引当金	604		606		632	
その他	8,413		9,498		9,316	
固定負債合計	62,053	19.2	70,957	21.2	69,589	21.8
負債合計	201,949	62.6	206,573	61.8	189,978	59.5
(少数株主持分)						
少数株主持分	1,049	0.3	-	-	1,024	0.3
(資本の部)						
資本金	10,174	3.2	-	-	10,174	3.2
資本剰余金	83,419	25.9	-	-	83,419	26.1
利益剰余金	42,735	13.2	-	-	50,262	15.7
土地再評価差額金	16,992	5.3	-	-	16,253	5.1
その他有価証券評価差額金	398	0.1	-	-	946	0.3
自己株式	28	0.0	-	-	46	0.0
資本合計	119,707	37.1	-	-	128,504	40.2
負債、少数株主持分及び資本合計	322,706	100.0	-	-	319,507	100.0
(純資産の部)						
株主資本						
資本金	-	-	10,174	3.1	-	-
資本剰余金	-	-	83,419	25.0	-	-
利益剰余金	-	-	48,237	14.4	-	-
自己株式	-	-	49	0.0	-	-
株主資本合計	-	-	141,782	42.5	-	-
評価・換算差額等						
その他有価証券評価差額金	-	-	824	0.2	-	-
土地再評価差額金	-	-	16,203	4.8	-	-
評価・換算差額等合計	-	-	15,378	4.6	-	-
少数株主持分	-	-	1,049	0.3	-	-
純資産合計	-	-	127,454	38.2	-	-
負債純資産合計	-	-	334,027	100.0	-	-

## 2 .(要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前四半期 平成 18 年 3 月期 第 1 四半期		当四半期 平成 19 年 3 月期 第 1 四半期		(参考) 平成 18 年 3 月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%		%
売上高	160,950	100.0	166,562	100.0	714,697	100.0
売上原価	124,620	77.4	130,124	78.1	556,932	77.9
売上総利益	36,329	22.6	36,437	21.9	157,765	22.1
販売費及び一般管理費	38,959	24.2	39,998	24.0	149,711	21.0
営業利益又は営業損失( )	2,630	1.6	3,560	2.1	8,054	1.1
営業外収益	3,275	2.0	3,099	1.9	13,547	1.9
受取利息及び配当金	81		92		329	
仕入割引	2,656		2,699		11,115	
投資有価証券売却益	-		-		132	
その他	537		306		1,970	
営業外費用	324	0.2	245	0.2	1,211	0.1
支払利息	173		175		691	
持分法による投資損失	-		-		18	
貸倒引当金繰入額	-		-		19	
その他	151		70		483	
経常利益又は経常損失( )	319	0.2	707	0.4	20,389	2.9
特別利益	905	0.6	0	0.0	903	0.1
退職給付規程改訂益	752		-		745	
その他	152		0		158	
特別損失	2,683	1.7	339	0.2	5,218	0.8
固定資産売却損	14		16		36	
固定資産除却損	181		242		1,564	
投資有価証券評価損	-		2		305	
賃貸借契約解約損	0		-		126	
減損損失	1,622		-		2,063	
総合型基金脱退損	848		-		848	
その他	14		77		273	
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前四半期純損失( )	1,458	0.9	1,046	0.6	16,075	2.2
法人税等	387	0.2	347	0.2	7,748	1.0
少数株主利益	25	0.0	25	0.0	100	0.0
当期純利益又は四半期純損失 ( )	1,096	0.7	724	0.4	8,226	1.2

3.(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前四半期 平成 18 年 3 月期 第 1 四半期	当四半期 平成 19 年 3 月期 第 1 四半期	(参考) 平成 18 年 3 月期
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期純損失( )又は当期純利益		1,458	1,046	16,075
減価償却費		2,043	2,358	9,172
減損損失		1,622	-	2,063
受取利息及び配当金		81	92	329
支払利息		173	175	691
固定資産除却損		181	242	1,564
売上債権の増減額		9,378	6,078	2,094
たな卸資産の増減額		12,992	9,950	8,857
仕入債務の増減額		4,645	1,499	342
その他		2,124	535	2,798
小計		13,119	13,428	21,425
利息及び配当の受取額		209	17	124
利息の支払額		188	184	692
法人税等の支払額		7,194	4,075	9,392
営業活動によるキャッシュ・フロー		20,292	17,671	11,465
投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入れによる支出		110	50	470
定期預金の払戻しによる収入		130	80	200
有形固定資産の取得による支出		2,488	5,121	13,014
有形固定資産の売却による収入		14	58	1,591
無形固定資産の取得による支出		3,575	255	5,022
保証金差入による支出		916	682	2,971
保証金回収による収入		416	310	1,629
その他		203	983	1,604
投資活動によるキャッシュ・フロー		6,328	6,643	16,452
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増減額		12,316	20,000	12,500
長期借入れによる収入		9,000	6,000	26,193
長期借入金の返済による支出		2,752	3,481	9,992
社債の償還による支出		-	-	3,240
配当金の支払額		974	992	2,111
その他		175	163	234
財務活動によるキャッシュ・フロー		17,414	21,362	1,885
現金及び現金同等物の増減額		9,207	2,952	6,872
現金及び現金同等物の期首残高		13,355	13,771	13,355
株式交換に伴う現金及び現金同等物の増加高		7,289	-	7,289
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		11,437	10,819	13,771